



あせらず落ち着いて学び 笑顔でつながり 頑張りすぎずに成長する 正しい判断力を持った勇気のある子どもの育成

今回の通信も紙媒体で個人が特定しにくい形にして配付いたします。入学式以後、(新一年生の保護者の方々に掲載確認後)には飯塚市学校HPに掲載できる予定です。

伊岐須小学校そして兄弟姉妹校の二瀬中学校の

## おいしい給食が昨日からスタートしました。

～富士フードサービス九州支社の皆様の愛を今年も感謝していただきます～



※ お詫び・・・結論から申します。本稿の児童数を昨日まで492名で印刷し配付しておりましたが、429名の私の記載ミスでございました。事務室の先生にご指摘いただいたところです。謹んでお詫び申し上げます。

私が伊岐須小に勤めていた30年前ころは全校児童数は約900名で6年生は1組から7組まで7クラスありました。参考文献の「筑豊百景」によりますと、開校当時の147年前の1877(明治10年)から、日鉄二瀬炭鉱を1883年に帆足義方さんが採掘を開始し、その後、1899年には官営八幡製鉄所の二瀬出張所として国に売却され、潤野炭鉱として知られるようになりました。この炭鉱は、戦後のエネルギー革命で私、松尾史朗が生まれた年の1966年に閉山しましたが、筑豊地方の炭坑の発展に大きく寄与し多と記されています。校歌の歌詞にもありますように当時は約2千人の児童を誇っていたのです。

伊岐須小は現在、429名と若干児童数が減りはしましたが、飯塚市の風物詩である山笠の流れを持つ歴史あるベッタウンとして、また、36分で到着できる福岡市への最短のアクセス校3校中の1校として、はたまた、伊岐須小は13年前の平成25年(2013年)には、全国学校給食最優秀実施校として文部科学大臣表彰を全国受賞するなど有名です。

では、一富士フードサービスさんの真心こめてつくられた今日のネギ塩豚丼と肉団子入り中華風スープをいただいているお子様の光景を紙媒体でご紹介します。古いデジカメでパノラマ機能がなく全員が写せていないことに関しましてはご了承ください。(.;)

また、明日は、子ども達が、明日のメニューの3つのおいしいおかずで「イワシのおろしに丼」にしても結構ですし、「インゲン炒め丼」にしても結構ですし、「鶏肉(チキン)ととうふの旨煮丼」にしてもOKなおいしいおかずのオンパレードを楽しみに登校してほしいなと心から思います。(..)では2年生から順に掲載いたします。



2年1組さん

2年2組さん



3年1組さん

3年2組さん

3年3組さん



4年1組さん

4年2組さん



5年1組さん

5年2組さん



6年1組さん

6年2組さん



食事中に突然お邪魔してごめん下さい。でも食は大切です。時々取材させていただきます。さて、明日は二瀬中学校さんの入学式です。参列させていただきますので、もし、4校時の掃除時間までに帰ってこれましたら「伊岐須小の入学式直前の掃除の様子」を取材できたらいいなと思っています。「古いけれどきれいな学校」を自分自身指していますが、伊岐須小学校は古いけれど美しいと思います。本日、全校をモップ掛けしたのですが、綿ごみやほこりが少ないです。日ごろから先生方と子ども達が卒業生に感謝を込めて春休み前に一緒になって徹底してもくもく掃除をされていることの裏付けであり、「そんなにも立派な卒業生と在校生そして先生方の関係だったのか～」と容易に想像できます。

明日9日の、二瀬中学校さんの入学式を楽しみにしております。まことにおめでとうございます。本校は明後日10日でございます。(\*~\*)